

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 10 月 29 日 (2015.10.29)

【公開番号】特開 2015-97316 (P2015-97316A)

【公開日】平成 27 年 5 月 21 日 (2015.5.21)

【年通号数】公開・登録公報 2015-034

【出願番号】特願 2013-236718 (P2013-236718)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/833 (2013.01)

H 0 4 L 12/937 (2013.01)

H 0 4 L 12/46 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/833

H 0 4 L 12/937

H 0 4 L 12/46 1 0 0 M

H 0 4 L 12/46 D

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 9 月 8 日 (2015.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8】

レイヤ 2 のヘッダと、レイヤ 3 のヘッダ及びデータ部を含むレイヤ 2 のデータ部と、を有するフレームが E C N 対象か否かを判定する第 1 の判定部と、

前記第 1 の判定部によって E C N 対象と判定されたフレームについて輻輳が検出された場合、前記フレームにより輻輳通知をおこなうか否かを判定する第 2 の判定部と、

前記第 2 の判定部によって輻輳通知をおこなうと判定された場合、前記フレームの E C N フィールドの値を、輻輳検出済みを示す値に更新する E C N マーキング実行部と、

前記第 2 の判定部によって輻輳通知をおこなうと判定された場合、前記フレームの所定のフィールドに格納されている前記レイヤ 3 のヘッダに関する第 1 の特徴値と、前記 E C N マーキング実行部による前記 E C N フィールドの更新前後の値とを用いて、前記レイヤ 3 のヘッダに関する第 2 の特徴値を演算して、前記所定のフィールドの値を前記第 1 の特徴値から前記第 2 の特徴値に更新する差分チェックサム演算部と、

複数のポートを有し、前記複数のポートのいずれかのポートから前記フレームを受信するとともに、前記 E C N マーキング実行部および前記差分チェックサム演算部により更新された更新後のフレームを、前記複数のポートのうち前記更新後のフレームの出力先として指定されたポートから送信する送受信部と、

を有することを特徴とする中継装置。